

令和3年度香川県立病院事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	補正前の額	補正額	計	備考
1 病院事業収益			千円 26,856,875	千円 17,132	千円 26,874,007	千円
	2 医業外収益		5,121,069	17,132	5,138,201	
		2 他会計補助金	952,539	17,132	969,671	香川県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援補助の補正

支 出

款	項	目	補正前の額	補正額	計	備考
1 病院事業費用			千円 27,947,327	千円 17,132	千円 27,964,459	千円
	1 医業費用		26,986,652	17,132	27,003,784	
		2 材料費	7,047,756	17,072	7,064,828	診療材料費等の補正
		3 経費	3,766,214	60	3,766,274	消耗品費の補正

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	補正前の額	補正額	計	備考
1 資本的収入			千円 3,123,672	千円 46,372	千円 3,170,044	千円
	5 補助金		155,564	46,372	201,936	
		1 補助金	155,564	46,372	201,936	香川県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援補助の補正

支 出

款	項	目	補正前の額	補正額	計	備考
1 資本的支出			千円 3,843,141	千円 46,372	千円 3,889,513	千円
	1 建設改良費		2,348,014	46,372	2,394,386	
		2 器械及び備品費	2,313,392	46,372	2,359,764	医療器械整備事業費の増による補正

令和3年度香川県立病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	△ 1,128,252
	減価償却費	1,469,769
	固定資産除却費	110,596
	長期前払消費税勘定償却	79,433
	退職給付引当金の増減額	388,590
	特別利益	△ 20,098
	長期前受金戻入額	△ 757,396
	受取利息及び受取配当金	△ 767
	支払利息及び企業債取扱諸費	251,864
	未収金の増減額	△ 236,790
	たな卸資産の増減額	16,485
	未払金の増減額	△ 10,077
	預り金の増減額	△ 481
	小計	162,876
	利息及び配当金の受取額	767
	利息の支払額	△ 251,864
	業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 88,221

2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 2,310,837
	国庫補助金等による収入	174,498
	一般会計からの繰入金による収入	772,008
	投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 1,364,331</u>
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	2,124,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,402,025
	建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金による収入	57,867
	建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金の返済による支出	△ 93,102
	リース債務の返済による支出	△ 4,627
	他会計からの出資による収入	498
	財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>682,611</u>
	資金減少額	769,941
	資金期首残高	3,450,088
	資金期末残高	<u>2,680,147</u>

令和3年度香川県立病院事業会計予定貸借対照表
(令和4年3月31日現在)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地		2,608,952
ロ 建 物	23,970,590	
同 減 価 償 却 累 計 額	△ 10,674,152	13,296,438
ハ 器 械 及 び 備 品	12,923,584	
同 減 価 償 却 累 計 額	△ 8,707,683	4,215,901
ニ リ ー ス 資 産	53,958	
同 減 価 償 却 累 計 額	△ 44,442	9,516
ホ そ の 他 有 形 固 定 資 産	641,231	
同 減 価 償 却 累 計 額	△ 542,006	99,225
有 形 固 定 資 産 合 計		20,230,032

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 電 話 加 入 権		5,035
無 形 固 定 資 産 合 計		5,035

(3) 投 資 そ の 他 の 資 産

イ 長 期 前 払 消 費 税		1,090,945
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計		1,090,945

固 定 資 産 合 計

21,326,012

2 流 動 資 産

(1) 現 金 及 び 預 金		2,680,147
(2) 未 収 金	4,058,945	
貸 倒 引 当 金	△ 31,146	4,027,799
(3) 貯 蔵 品		275,549
(4) 前 払 費 用		1,710

(5) その他流動資産		15,902	
流動資産合計			7,001,107
資産合計			<u>28,327,119</u>

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>19,406,514</u>		
企業債合計		19,406,514	
(2) 他会計借入金			
イ 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	<u>169,378</u>		
他会計借入金合計		169,378	
(3) 引当金			
イ 退職給付引当金	<u>2,059,419</u>		
引当金合計		<u>2,059,419</u>	
固定負債合計			21,635,311
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>974,282</u>		
企業債合計		974,282	
(2) 他会計借入金			
イ 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	<u>69,140</u>		
他会計借入金合計		69,140	
(3) 未払金		2,035,239	
(4) 引当金			
イ 賞与引当金	740,838		
ロ 法定福利費引当金	<u>141,300</u>		

引当金合計		882,138	
(5) その他流動負債		115,847	
流動負債合計			4,076,646
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		10,361,911	
同収益化累計額		△ 7,681,625	
繰延収益合計			2,680,286
負債合計			28,392,243

資 本 の 部

6 資本金			6,178,883
7 剰余金			
(1) 資本金剰余金			
イ 受贈財産評価額	20,600		
ロ 補助金	5,250		
ハ その他資本剰余金	198,690		
資本剰余金合計		224,540	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	△ 6,468,547		
利益剰余金合計		△ 6,468,547	
剰余金合計			△ 6,244,007
資本合計			△ 65,124
負債資本合計			28,327,119

注記

I 重要な会計方針

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

ア 減価償却の方法

定額法

イ 主な耐用年数

建物 15～47年

器械備品 3～15年

(2) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額のうち、一般会計が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。

なお、会計基準変更時の差異(6,378,333千円)については、平成26年度から職員の退職までの平均残余勤務年数(15年)にわたり、均等額を費用処理している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。

ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

該当事項なし

III 予定貸借対照表等関連

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は10,761,654千円である。

IV セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

報告セグメントは、香川県病院局財務規程第103条に基づき、「香川県立中央病院」、「香川県立丸亀病院」及び「香川県立白鳥病院」の3病院とする。

なお、各セグメントに配分不能な本局に係る部分については「調整額」に記載している。

2 報告セグメントごとの医業収益等

本年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）

（単位 千円）

区 分	中央病院	丸亀病院	白鳥病院	調整額	合計
医業収益	18,389,342	993,662	2,251,984		21,634,988
医業費用	21,775,074	1,801,269	3,030,718		26,607,061
医業損益(△損失)	△ 3,385,732	△ 807,607	△ 778,734		△ 4,972,073
経常損益(△損失)	△ 713,897	△ 183,870	△ 237,611		△ 1,135,378
セグメント資産	20,118,806	2,186,954	2,410,920	3,610,439	28,327,119
セグメント負債	23,725,844	687,715	3,210,385	768,299	28,392,243
その他の項目					
他会計繰入金	2,013,504	622,282	409,255		3,045,041
減価償却費	1,152,554	74,227	242,988		1,469,769
特別利益	7,177		12,922		20,099
特別損失	11,305	576	1,092		12,973
有形固定資産及び 無形固定資産の増加	1,963,163	47,126	162,218		2,172,507

V 減損損失

該当事項なし

VI リース契約により使用する固定資産

該当事項なし

VII 重要な後発事象

該当事項なし

Ⅷ その他の注記

退職給付引当金の取崩し

当年度において、退職手当として581,391,000円を支給するため、退職給付引当金581,391,000円を使用する。

賞与引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当として2,222,514,000円を支給するため、賞与引当金740,838,000円を使用する。

法定福利費引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として423,899,000円を支出するため、法定福利費引当金141,300,000円を使用する。